

<報道発表資料>

平成26年 7月29日

県内で初めて「セアカゴケグモ」が発見されました

平成26年7月29日、川越市内で発見されたクモが特定外来生物の「セアカゴケグモ」であることが確認されました。県内では初めての確認事例です。

セアカゴケグモは毒を持っているので、素手で触らないように気をつけてください。

● **これまでの経緯**

1 通報及び発見場所

平成26年7月29日（火）8時35分、川越市砂新田在住という県民の方が「自宅アパートの庭で見慣れないクモを発見した」とクモ1匹を西部環境管理事務所に届けました。

2 同定

届けられたクモの写真を環境省関東地方環境事務所にメールで送信したところ、「セアカゴケグモ」と同定されました。



3 対応状況

- (1) 川越市に情報提供し、周辺住民へ素手で触らないようにする等の注意喚起を図っています。
- (2) 県のホームページでセアカゴケグモについて注意喚起を行います。

● **セアカゴケグモを見つけたら**

- (1) 似ているクモを見つけても、素手で触らないでください。
- (2) 見つけた場合は、最寄りの環境管理事務所に御連絡ください。
- (3) 万が一咬まれてしまったときは、すみやかに医療機関を受診してください。保健所では健康相談に応じます。
- (4) セアカゴケグモは外来生物法に基づく特定外来生物に指定されており、生きたまま運んだり、飼育することは禁止されています。

● **情報提供のお願い**

今回のセアカゴケグモについては、発見場所等の詳細な状況が分かっていません。そのため、西部環境管理事務所に届けていただいた方を探しています。

●問合せ先

セアカゴケグモ全般について

環境部みどり自然課 野生生物担当 担当：野澤、益岡
電話 048-830-3143

セアカゴケグモに関する健康相談

保健医療部生活衛生課 環境衛生・ビル環視担当 担当：市川・新井
電話 048-830-3606